

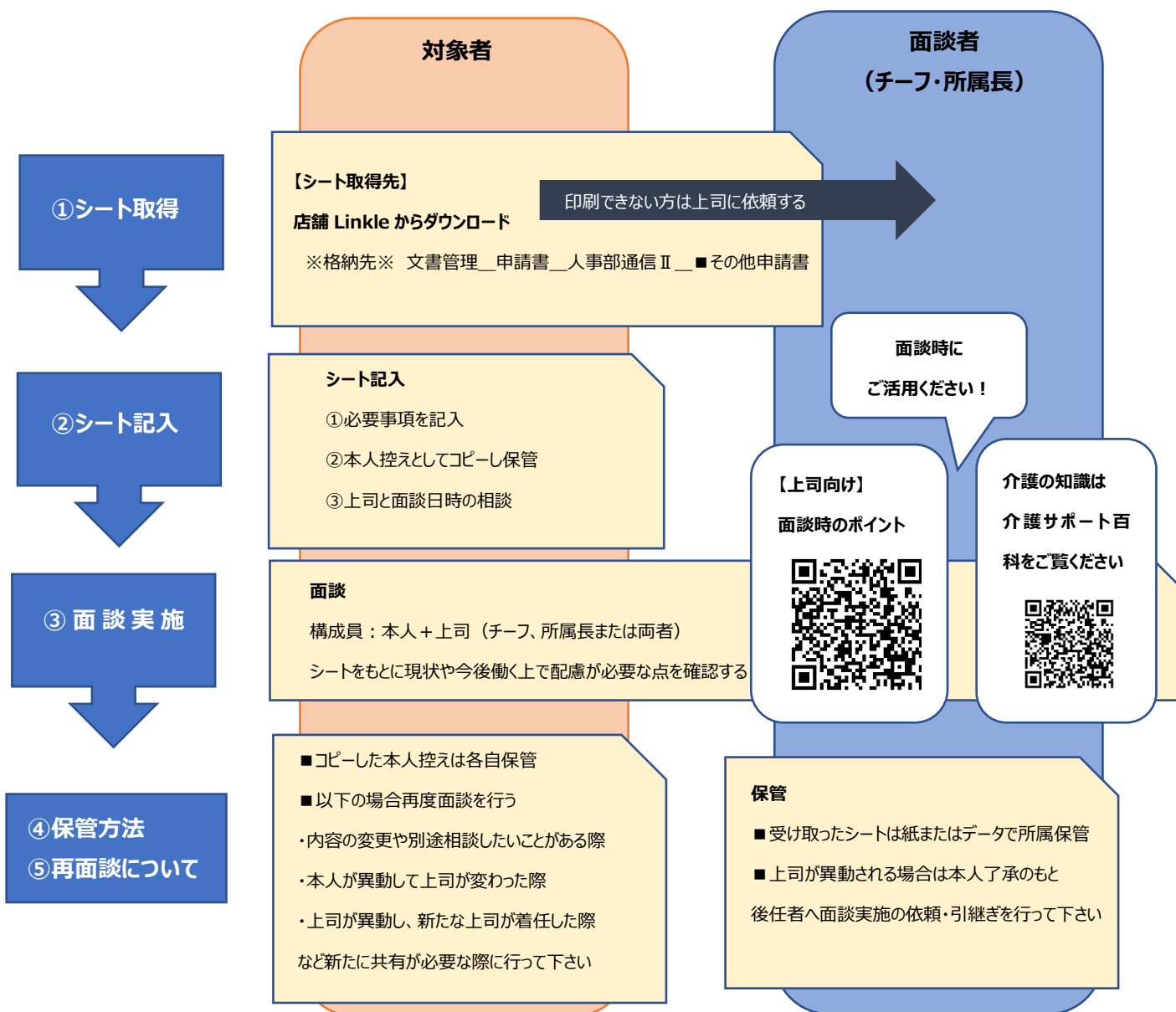
◎導入の目的

介護に関連して事情を抱える従業員が上司と情報や考え方を共有することで適切な理解や協力を得られやりがいをもって働ける環境をつくる。

対象者：全雇用区分（任意） ※現在介護をされている方、介護をする可能性が高い方

面談者：上長（チーフ、所属長）

【運用の流れ】



※期初の目標設定面談時や共有が必要なタイミングでシート記入、面談を行って下さい。

※プライベートな情報のためシートや情報の取り扱いにはご注意ください。

内容を職場に通知する場合は必ず本人の確認を行って下さい。

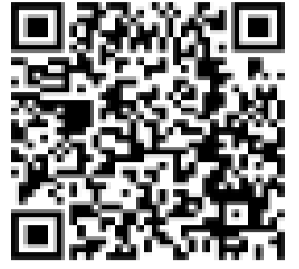
コミュニケーションシート（介護）

個人情報につき
取扱注意

初回記入日	所属長	チーフ
年 月 日	印	印

氏名	社員コード	
利用している方のみ	介護勤務時間	介護勤務期間 年 月 日 ~

介護サポート百科が
ご覧いただけます



- ・ 上司と、介護やその他配慮の必要な事情について共有を行うためのシートです。
- ・ 個人情報のためすべての記入を義務付けるものではありませんが、状況を理解し協力できる関係づくりのため、できる限り記入をお願いします。
- ・ 記入した内容に基づいて、期初の面談時に現在の状況について確認しましょう。シートは所属で保管しますが、コピーをとりご自身の控えとして1部保管しておきましょう。
- ・ 期初に実施する「目標設定面談」の度に変更があれば書き直してください。

I. 現在の介護状況について ※必須		変更（データ上書き）	変更確認日
①全員対象 現在の状況を教えてください	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護が始まる可能性がある(感覚としては6ヶ月以内) ・ 介護が始まる可能性がある(感覚としては3ヶ月以内) ・ 介護している（いつから： ） 		
②①で「介護している」と答えた方 現在どなたの介護をしていますか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実母 ・ 実父 ・ 配偶者 ・ 義母 ・ 義父 ・ 実祖母 ・ 実祖父 ・ 義祖母 ・ 義祖父 ・ 実兄弟姉妹 ・ 義兄弟姉妹 ・ 子ども ・ その他() 		
③①で「介護している」と答えた方 被介護者は介護認定を受けていますか (要支援1～2・要介護1～5)	①続柄() 要支援1 ・ 要支援2 ・ 要介護1 ・ 要介護2 ・ 要介護3 ・ 要介護4 ・ 要介護5 ②続柄() 要支援1 ・ 要支援2 ・ 要介護1 ・ 要介護2 ・ 要介護3 ・ 要介護4 ・ 要介護5		
④①で「介護している」と答えた方 現在、被介護者はどのような環境にいますか (同居・施設入居・入院 等)	①続柄() 環境() ②続柄() 環境()		
⑤①で「介護している」と答えた方 周囲（親族や介護サービス）の協力はありますか	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある () ・ なし 		
⑥全員対象 今後どのような介護環境を想定していますか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も在宅で介護をする ・ 今後も施設に預ける ・ いずれは特別養護老人ホームなどの施設に預ける ・ 遠方に住んでいるので、休みを使って通いながら介護のサポートをする 		
II. 介護と仕事の両立について ※上司に伝えたいことがある場合に記入		変更（データ上書き）	変更確認日
⑦勤務時間における制限はありますか (ヘルパーさんが帰る19時までには帰宅したい 等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある (:) 理由 () 		
⑧各休の設定における制限はありますか (毎週●曜は在宅で看るため休みみたい 等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある () 理由 () 		
⑨被介護者の体調等で勤務に影響が出る可能性があり、上司に知っておいてほしいことはありますか			
⑩今後、介護勤務（5・6・7時間）や、介護休業制度の利用を想定していますか			
⑪その他 介護との両立で相談・共有したいことはありますか			

介護コミュニケーションシート【上司向け】面談時のチェックポイント

介護の状況は個人によって大きく異なります。状況を把握し仕事との両立で配慮すべきこと、介護休業など制度の必要があるかなどシートをもとに面談を行っていきましょう。

まずは介護の状況を確認していきましょう

I. 現在の介護状況について ※必須		変更（データ上書き）	変更確認日
<p>①全員対象 現在の状況を教えてください</p>	<p>・介護がはじまる可能 ・介護がはじまる可 ・介護している（</p>		
<p>②①で「介護している」と答えた方 現在どなたの介護をしていますか</p>	<p>・実母 ・実父 ・義祖母 その他()</p>		
<p>③①で「介護している」と答えた方 被介護者は介護認定を受けていますか (要支援1~2・要介護1~5)</p>	<p>①続柄 要支援 ②続柄 要支援</p>		
<p>④①で「介護している」と答えた方 現在、被介護者はどのような環境にいますか (同居・施設入居・入院 等)</p>	<p>①続柄() ②続柄()</p>		
<p>⑤①で「介護している」と答えた方 周囲（親族や介護サービス）の協力はありますか</p>	<p>・ある () ・なし</p>		
<p>⑥全員対象 今後どのような介護環境を想定していますか</p>	<p>・今後も在宅で介護 ・いずれは特別養護老 ・遠方に住んでいるので、休みを使って通いながら介護のサポートをする</p>		

介護の必要度合いを確認しましょう

【要支援1~2】：一人で生活できる状態ですが部分的に介助が必要

【要介護1~5】：運動機能の低下に加え、思考力・理解力の低下

(要介護5がもっとも介護の必要があります)

また被介護者が一人とは限らず同時に複数人の介護を行っている場合もあります。

被介護者の環境によってサポートが異なります

- ・同居の場合は介助頻度が高く、ヘルパーさんの訪問など時間や休みに制限が発生しやすい
- ・遠方の場合は定期的に様子を見に行ったり、施設とのやりとりのため休みが必要なことがある
- ・施設入所、入院などは面会時間などが決められているところが多い。

周囲のサポート状況

- ・本人のみが介護に携わっている場合、急な対応による突発の休みなど発生しやすくなります。

介護環境の変化に伴い準備が必要になります

- ・在宅介護⇔施設入所など変化がある際は自宅の環境整備、体験入所などの準備に伴い休暇やシフト変更など発生することがあります。

上記を踏まえ、所属で配慮すべき点を確認しましょう

II. 介護と仕事の両立について ※上司に伝えたいことがある場合に記入	
<p>⑦勤務時間における制限はありますか (ヘルパーさんが帰る19時までには帰宅したい 等)</p>	<p>・ある (:) 理由 ()</p>
<p>⑧各休の設定における制限はありますか (毎週●曜は在宅で看るため休みたい 等)</p>	<p>・あり 理由 ()</p>
<p>⑨被介護者の体調等で勤務に影響が出る可能性があり、上司に知っておいてほしいことはありますか</p>	<p>・あり 理由 ()</p>
<p>⑩今後、介護勤務（5・6・7時間）や、介護休業制度の利用を想定していますか</p>	<p>・あり 理由 ()</p>
<p>⑪その他 介護との両立で相談・共有したいことはありますか</p>	<p>・あり 理由 ()</p>

被介護者の体調・環境によって、時間・曜日など制限が発生する場合があります。また精神的な負担を抱えていることが多くあります。何に悩まれているか、配慮すべき点を確認し周囲への理解や両立にむけてお互いが働きやすくなる体制作りに役立ててください。

- 例 ・一緒に働く仲間に理解を得たい ・制度利用について相談したい
・突発の休みの引継ぎや情報共有について相談したい など

《周囲に情報共有する必要がある場合》

職場に通知する内容についてはご本人と必ず確認を行ってください。

プライベートな情報のため取り扱いにはご注意ください。



介護に関して利用できる社内制度はコチラをご覧ください。

- ・介護・介護準備休業/準備勤務・介護のための休暇（半日、時間単位でも可）など

